

R-4 : 専門会員セッション

開催日時・会場 9月20日（木曜日）10:40 -12:10 メインホール(B1階/1階)

SRA Session/ INORMS 2020大会: SRAとのパートナーシップ

RA協議会は2020年5月末、広島国際会議場でINORMS (International Network of Research Management Societies) の世界大会を主催する。INORMS (2001年設立) は、研究支援や運営・管理に携わる各国・各地域の専門職団体(約20団体)が形成する国際的コンソーシアムである。国や地域ごとの政策や戦略を比較することで互いに学び合うネットワーク形成をその理念の一つに掲げ、現場レベルでの様々な取り組みの好事例を情報交換している。2016年、RA協議会はINORMSに加盟した。このINORMS加盟団体の一つで、北米に活動の基盤を置くSRA (Society of Research Administrators) Internationalは設立以来50年以上の歴史を誇る。近年では、INORMS 2014 Washington DCの共催団体の一つとしてもその実績は高く評価されている。SRA Internationalは、RA協議会がINORMS 2020主催団体として立候補する過程からサポートを提供しており、世界大会の準備・運営に関するTechnical AdvisorとしてINORMS 2020 Hiroshimaの正式なパートナー組織にも名を連ねている。

本セッションでは、このSRA Internationalの前会長であり、またINORMSのWorking Groupの現座長でもあるJohn Westensee氏(デンマークのAarhus University)を招き、氏が2001年の設立当初から参画したINORMSという組織の概要、最近の取り組みなどを紹介していただく。また、RA協議会とSRA Internationalとの実質的な連携の事例として、INORMS 2020 Hiroshimaの実行委員会の三代川典史委員長(広島大学)が同世界大会の準備状況や今後のスケジュールなどを紹介する。加えて、SRA Internationalが推進してきた、他国のURA組織(RA協議会以外)との連携について、その好事例をWestensee氏から紹介していただき、INORMS 2020 Hiroshimaの準備と開催はもちろんのこと、それだけにとどまらない、RA協議会とSRA Internationalとの今後の連携の可能性と課題を議論する。

オーガナイザー

三代川 典史: 広島大学・研究企画室・
シニア・リサーチ・アドミニストレーター



在東京オーストラリア大使館教育部勤務の後、修士号をロンドン大学(教育政策学)、シンガポール国立大学(公共政策)で獲得。米国ペンシルベニア州立大学でPh.D.(高等教育管理)を取得後、同大学グローバル事業本部で本部長付研究員として勤務。2014年より広島大学研究企画室に所属し、研究活動の国際化推進を担当。ライティング・センター、国際科学広報、国際会議開催支援等の運営を統括。2017年よりRA協議会国際担当専門委員会座長。

講演者

John Westensee: Aarhus University AU Research Support and External Relations
Deputy University Director
[also, Former President of the Society of Research Administrators (SRA) International]



SRA Internationalの前会長(2014-2016)。デンマークのURA組織であるDARMAの創始者でもある。オーフス大学で研究支援部署が2002年に立ち上げられた際の責任者で、現在は同大学の研究支援・渉外担当部の部長を務めている。約100名から構成されるこの部署は、研究資金、研究戦略、人材育成・採用、イベント開催・広報、産学連携や技術移転を担当している。research administrationに関わる自身の27年間の経験は、実務、運営、戦略、執行部などのあらゆるレベルに及んでいる。



三代川 典史: 広島大学・研究企画室・
シニア・リサーチ・アドミニストレーター

在東京オーストラリア大使館教育部勤務の後、修士号をロンドン大学(教育政策学)、シンガポール国立大学(公共政策)で獲得。米国ペンシルベニア州立大学でPh.D.(高等教育管理)を取得後、同大学グローバル事業本部で本部長付研究員として勤務。2014年より広島大学研究企画室に所属し、研究活動の国際化推進を担当。ライティング・センター、国際科学広報、国際会議開催支援等の運営を統括。2017年よりRA協議会国際担当専門委員会座長。